

我らイッケン

株式会社
イケン



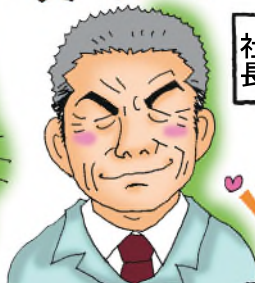
主な登場人物...

相談役？



ガンちゃん (2)
作業中に拾われた
ネコ

社長



岩手道長 (65)
一代でこの会社を
築いた
昔カタギの親方肌

専務



太郎 (30)
大学出のエリート
ガテン系というより
参謀のような仕事ぶり



はじめ
一 (5)

専務・太郎の息子
三代目をすでに
目指している

イ
ウ
ケ
ン
の
従
業
員



花巻 修 (55)
創業当時から
勤めている
何でもできて頼れる
ベテラン



釜石 華 ()
気だてのよい
現場のアイドル
現場監督
(土木技術者)



遠野 豪 (24)
見た目はチャライが
重機に乗ったら
スゴ腕オペレーター

職
場
見
学
の
学
生
た
ち



マンガ **そのたつくし**

盛岡市生まれ雫石町在住
平成8年集英社デビュー
現在
「ずったり岩手」 / 银杏社
<http://www.manga-gai.net>
岩手日報4コマ「イウさんと
ニッポちゃん」他連載中

はじめに...

このマンガは中学生や高校生に建設業のこと、仕事のことを知ってもらうために作りました。

お父さんやお母さんにも読んで貰ってくださいね。

少し大げさな表現もありますが実話をもとにしたお話です。

途中のコラムなどを読むと、さらにマンガを楽しんで読めます。

岩手県のとある所に
オレの会社がある
岩手県建設業協会の
会員企業だ

岩手建設(株)
略して「イワケン」!!
建設会社さっ

建設会社って何
すんのかって?

意外とイロイロ
やってんだぜっ

イカツいオッサン
ばかり?

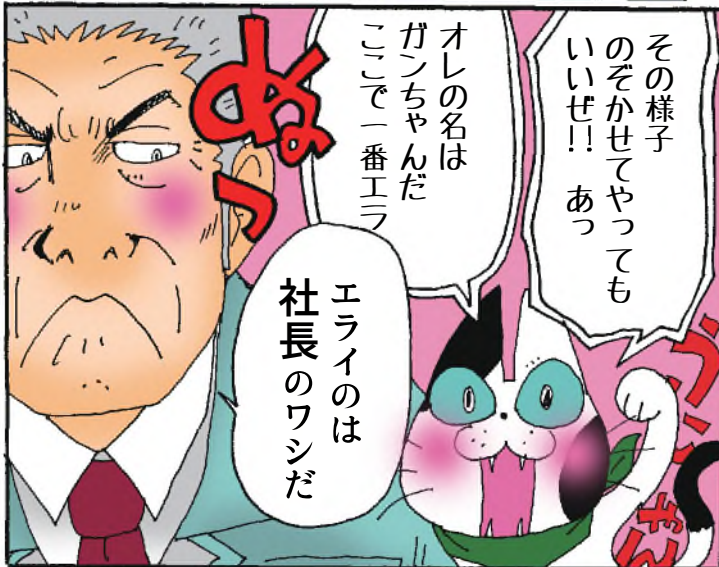
イヤイヤ
美しいご婦人も
バリバリ働いてる

そうそうちよつど
高校生が職場見学に
来るんだってさ!!

その様子
のぞかせてやっても
いいぜ!! あっ

オレの名は
ガンちゃんだ
ここで一番エラ

エライのは
社長のワシだ



朝礼を始めます

今日から職場見学で
学生が三人来ますが

専務
社長の息子
大学出のエリート
だ

道路に何か
あったら
ウチで対応
するんだ

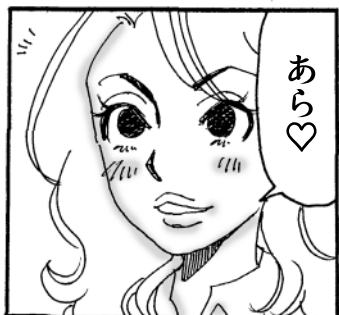
業務は
通常通りに
進めてください

ところで
修さんは？

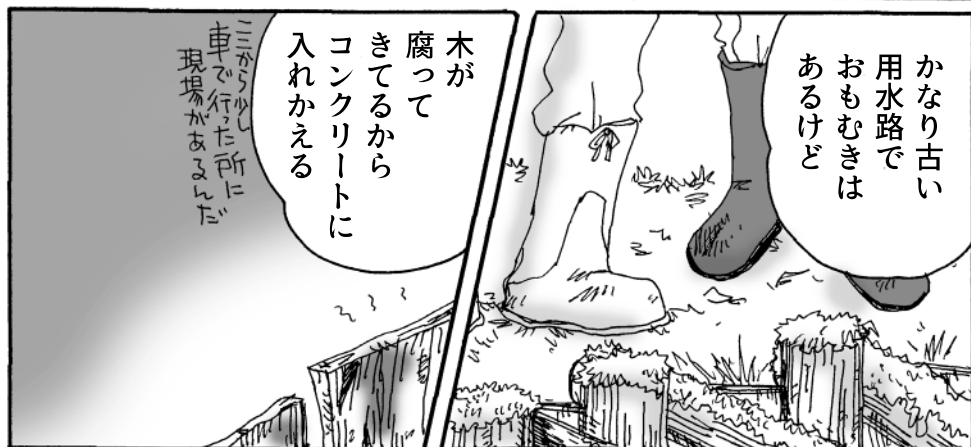
あ、今朝
電話があり
ました

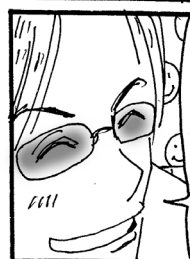
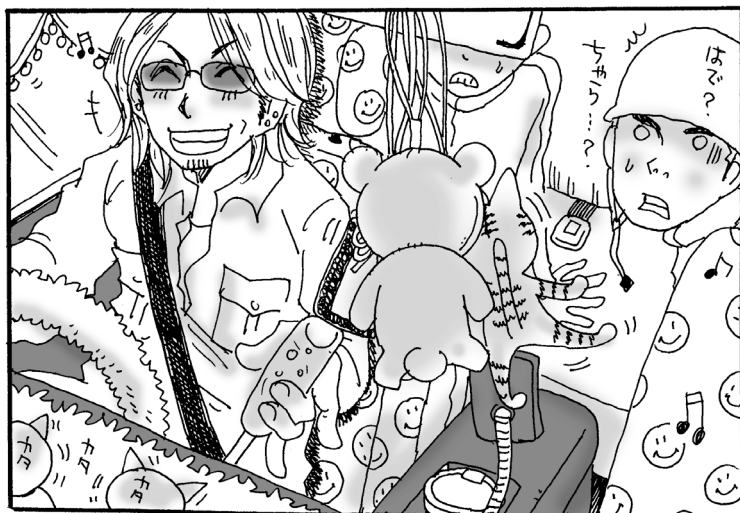
今朝の強風で
国道に倒木が
あったと連絡きて

早く言って
よ

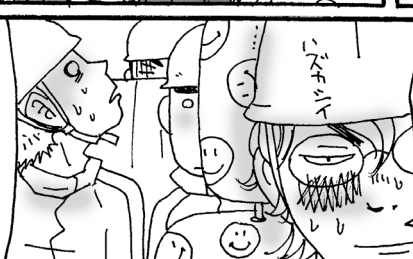




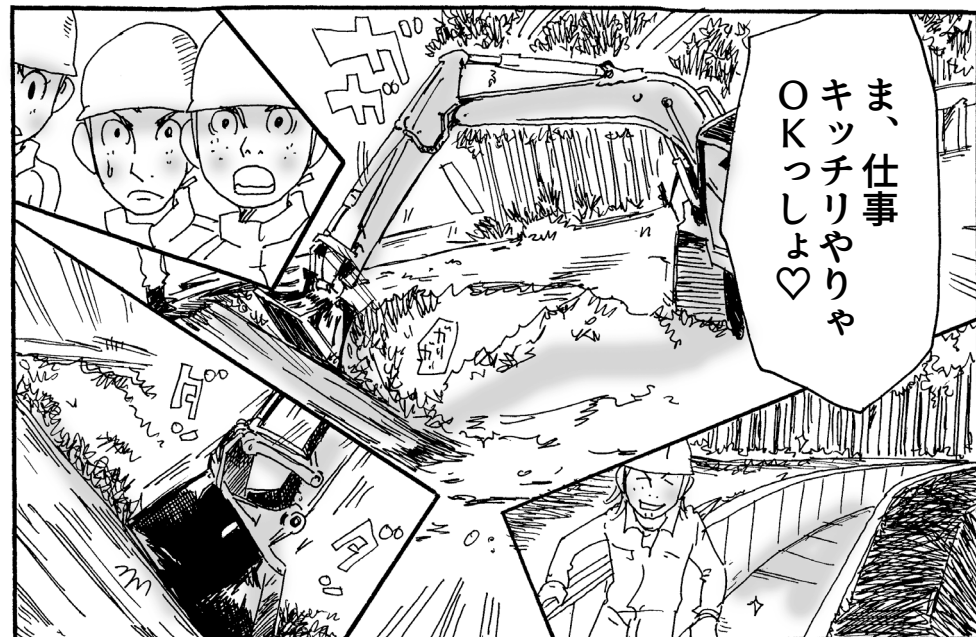


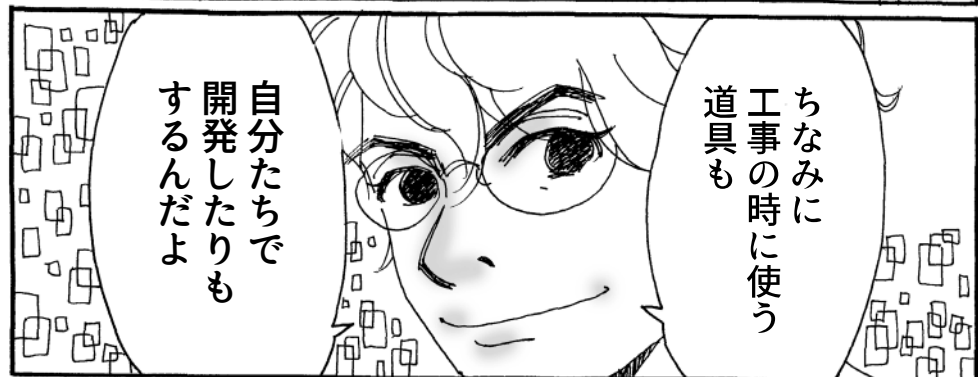
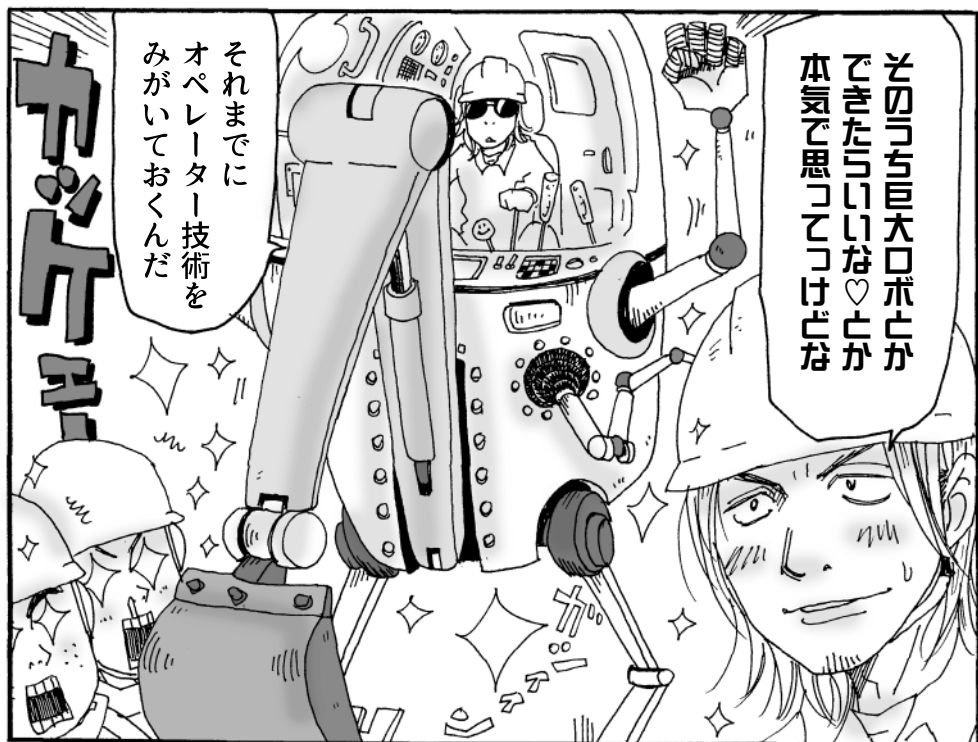


モチベーション
アゲながら
現場来ねエと



彼は現場車を
自分仕様に
飾るクセがある





※「バックホー」について教えるニャン！

「バックホー」には色々な呼び方があるんだニャー。

油圧ショベル、パワーショベル、ショベルカー、
ドラグショベル、ユンボ など



ざっと並べてみてもこんなにある。建設会社では、「バックホー」と呼んでることが多いのだ。ショベルが運転席向きになっていて、後ろ側に掘る。英語で、“後部”という意味の「back」、「くわ（または「くわで掘り起こす」）”という意味の「hoe」を合わせて「backhoe（バックホー）」だ。

「バックホー」の近くで遊んじゃダメだニャン！



「建設業ふれあい事業」で重機操作を体験

※「バックホー」を操作するための資格について教えるニャン！

建設現場などで「バックホー」を操作するためには、次の資格が必要なんだニャー。建設会社では操作する人を「オペレーター（オペ）」と呼んでるよ。



操作しているのは
女性オペレーター

- ・機体重量3t以上：車両系建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用）技能講習修了者
- ・機体重量3t未満：小型車両系建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用）の運転の業務に係る特別教育

この資格者になると、ブルドーザーなどの他の重機も操作できるぞ。他にも解体用建設機械、クレーン、不整地運搬車、高所作業車などの資格もあるのだ。

建設業は人を育てることを大切にしているよ。ネコもね！
建設業で働く人たちは色々な資格を持つプロ集団なんだニャン！

第1話のモデルは、北上市の建設会社で働く若い重機オペレーターさん達なんだニャー。この会社では若い従業員が多く、重機の腕自慢もあれば、体力自慢、耐寒自慢もいる。現場にはとても活気があるのだ。

東日本大震災の時には、沿岸部でのガレキ撤去作業に従事した人もいるよ。その時の記憶と想いを今も大事にしているのだ。

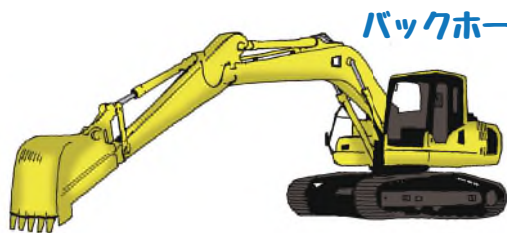


そのだつきの一言

「大きい機械でこまかい作業をよくやるなー」

土木で活躍する建設機械たち

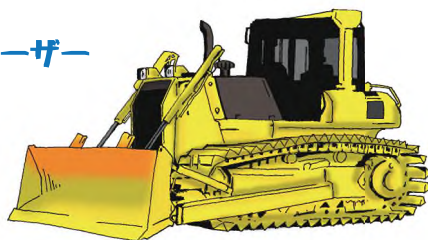
ボクは建設機械が大好きなんだ！カッコいいもんね。



バックホー

前のページでガンちゃんが説明しているね。地面を掘ったり、土を積んだりする機械だね。建設機械の花形だ。

地面を削ったり、でこぼこをならしたりする機械だね。とっても力持ちで土を押すことが得意だよ。



ブルドーザー



不整地運搬車（クローラダンプ）

タイヤじゃなくてクローラ（キャタピラー）で動くダンプだね。足元がぬかるんだ場所で土を運ぶことができるよ。第4話に登場するよ。



名前の通り、高い所で作業するための車だね。電柱の工事や街路樹の整備などで活躍しているよ。

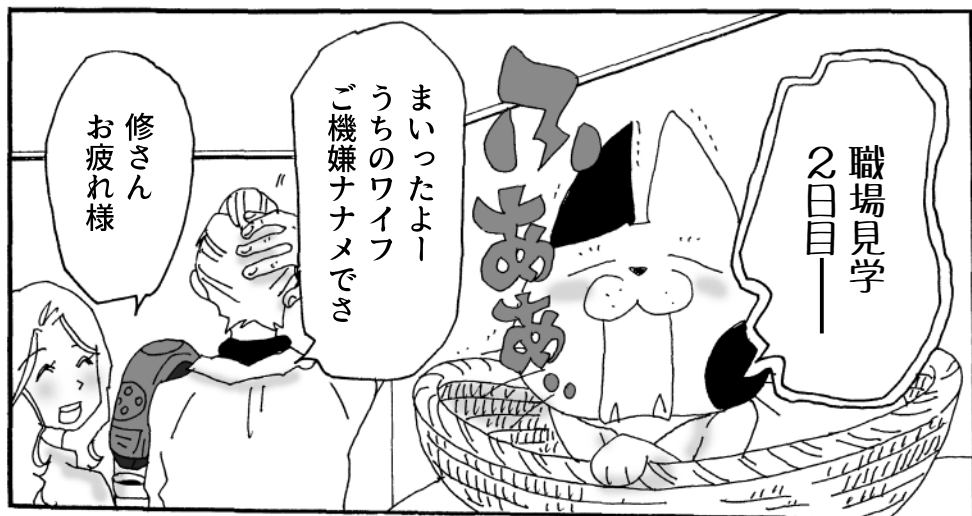


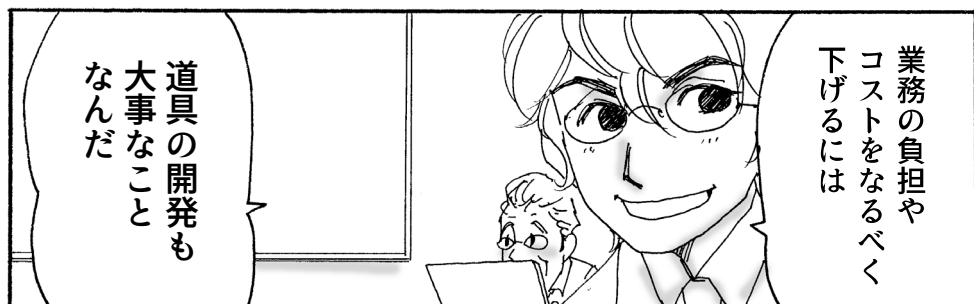
高所作業車

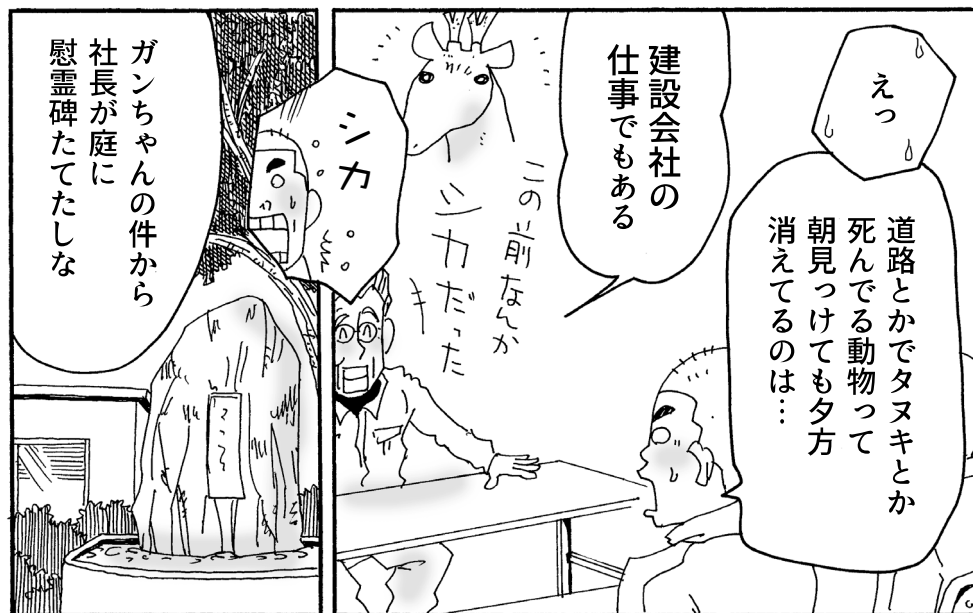
クイズ!!!

ここでクイズを出すよ！建設業の人たちは「一輪車」のことを何と呼んでいるでしょう？ 答えは、どこかのページにあるよ。











あとは――

忘れもしない
あの日だ

建設業者は
重機と一緒に
向かった……

内陸からも
たくさん向かった



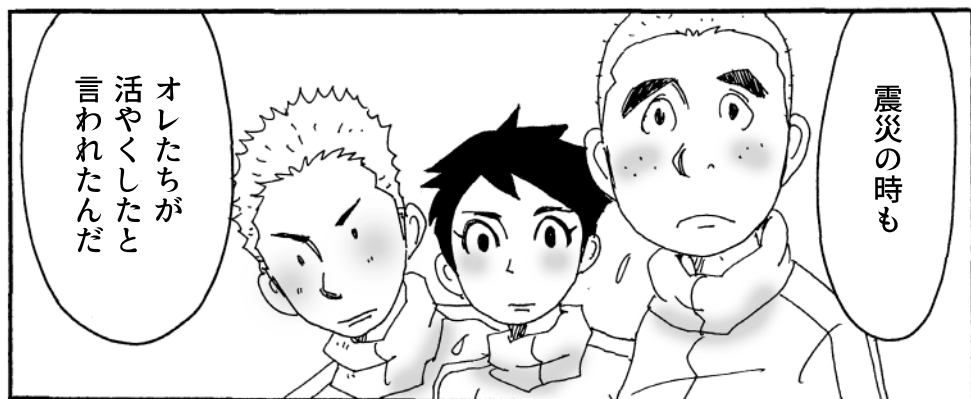
東日本大震災

道をつくった

ガレキをよせた

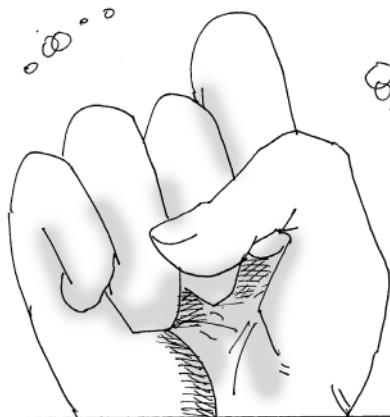
色々……見た

もう二度と
体験したくない
けどな



オレたちの仕事は
一般の人が見られない所で
ジミかもしれないけど

人々の生活になくては
ならない大切な仕事
なんだ



なんかさ
——オレ

もっと
重機とかで
ガガガってやる
ハデな仕事だけ
だと思ってたよ

オレも

ジミなところ
見ちゃうと
な——

草刈りとか
動物の死体とか——

ダッサ

あんたたち
ヘタレだわ



※日常を守る仕事「道路維持業務」について教えるニャン！

建設業には「道路維持業務」という大切な仕事があるんだニャー。道路を安全に快適に通れるようにするための仕事なんだ。

地味で目立たないけど、地域の暮らしを守り、維持する仕事。簡単に言うと“みんなの日常を守る仕事”だ。



- 道路の補修（穴、ひび割れなど）
- 道路の清掃（土砂の除去、草刈りなど）
- 道路の植栽整備（街路樹、道路の横から垂れた樹木など整備・撤去）
- 車にひかれた動物の死骸処理（ネコ、タヌキ、シカなど）
- 道路の安全施設管理補修（防護柵、ガードレール、視線誘導標など）



最近では、建設企業の減少や若者を中心とした人手不足で、「道路維持業務」の担い手確保が課題になっているんだ。『地域維持型契約方式』と言って、地域の建設業者がグループを組んで、連携して業務にあたるやり方が出てきた。岩手県内では遠野市や平泉町のエリアで導入されているぞ。

※道路の「除雪」も建設業の仕事なんだニャン！



道路や歩道に積もった雪を除ける「除雪」も建設業の大事な仕事なんだニャン。道路や歩道が通れるようにみんなが寝ている間に除雪車などで除雪するんだ。除雪車を運転するのも熟練の技術がいるから、誰でもできるわけではないぞ。それに道路の形状や障害物、マンホールの場所などが頭に入っていないとダメなんだ。地元の建設業だからできる技（わざ）でもある。

通学の時、深夜に除雪した人がいることを少しは思い出してくれると嬉しいニャー。家の前に少し残ってしまった雪は許してほしいニャー。

第2話のモデルは、遠野市の建設会社が『地域維持型契約方式』で行っている「道路維持業務」なんだニャー。「道路維持業務」は365日24時間対応できなければならない。休日、家族と出かけようとした時に電話が来たことも実話だ。地域を守るという大事な仕事だから、みんな頑張っているんだニャー。

本編の「注入くん」のモデルもこの会社が開発した装置だぞ。

そのだっくしの一言

「救急隊並みに忙しいんだなー」



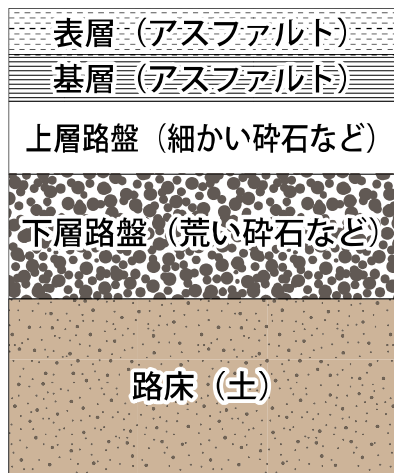
「道路」はどうやって作るの？

「道路」は通学や買い物など、どこかに行きたい時に必ず通るよね。あまりにも身近にあり過ぎて、意識されていないかもしれないな。

生活になくてはならない「道路」について、どうやって作っているのか、アスファルト舗装工事について教えるよ。



かなり大ざっぱに言うと、図のような構造になっているよ。



地上に見えているアスファルトを舗装するだけと思っている人も多いだろうね。

舗装道路にとって一番大事なのは、見えない部分なんだ。しっかりと締め固まった路盤、その下で支持力を持った路床が舗装工事の良し悪しを決めるよ。

見えないところをちゃんと作ることが大切



なんだね。勉強やスポーツでも基礎が大事だよな。

ボクも基礎を大切に勉強をがんばって、りっぱな技術者になるぞ！

<日本で一番長い国道と一番短い国道>

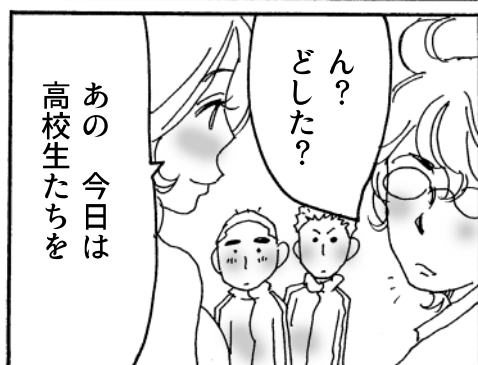
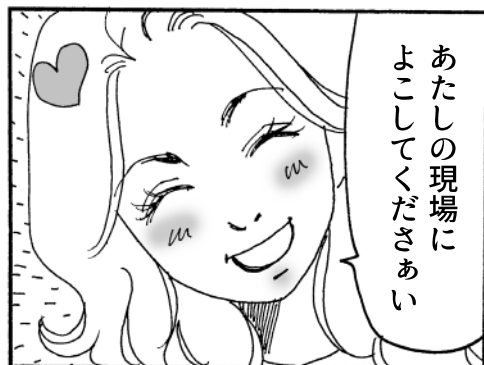
一番長い国道

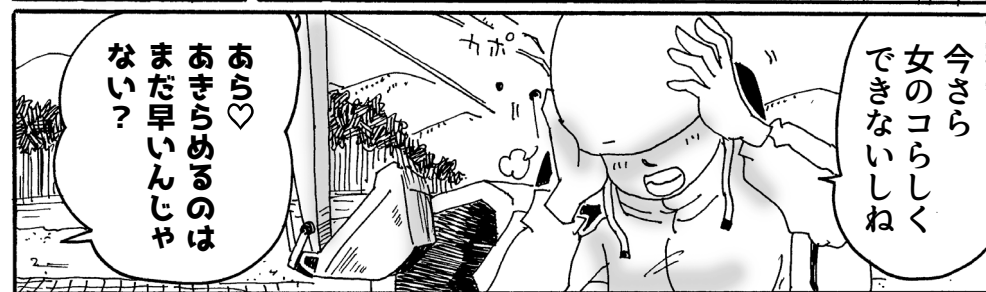
国道4号線 887.1km (東京都中央区～青森県青森市)

一番短い国道

国道174号線 0.2km (神戸港～神戸市中央区)

(国土交通省 道路統計年報 2015)







現場監督の仕事は
現場で作業する人たちの
作業工程を管理するの

工事が期日までに
終了するように
スタッフをまとめたり
施工のプランを立てたり

そのために現場のスタッフとの
コミュニケーションも
良くないといね

本日の作業は
〇〇班が
アバットの型枠組み立て

□□班が
ピアの配筋ね！

そういえば山さん
昨日の作業は
負担が大きかった
から

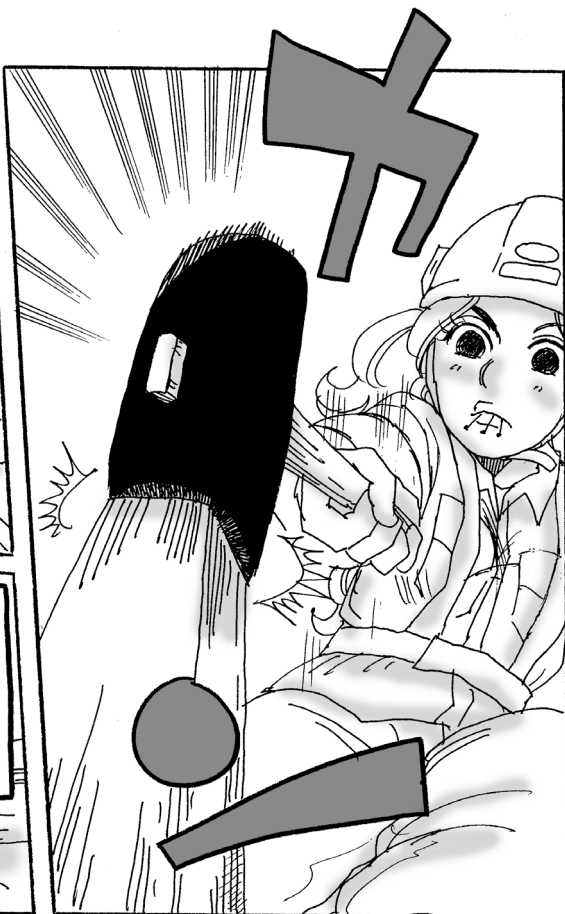
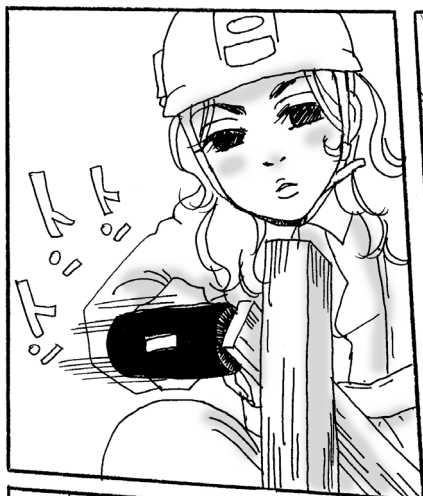
持病の腰痛が
心配ね…

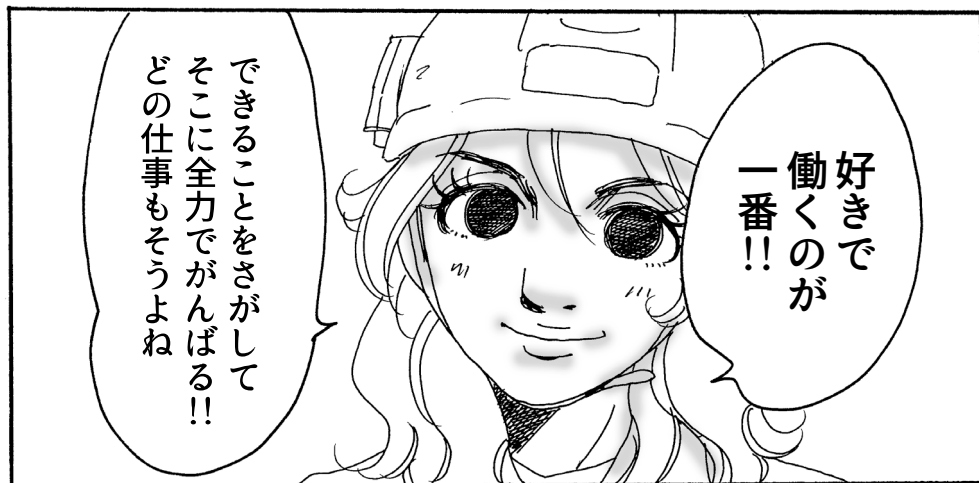
今日はムリしないで
かわりにタケちゃん
にしたから！
重いもの持ちちゃ
ダメよ

今はまだ中間だし
最後の仕上げは
ベテランの山さんに
たのみたいから

それまでに少し
軽めの作業と
新人の指導を
お願い







※「丁張り(ちょうはり)」について教えるニャン！



新しい道路の「丁張り」
赤く塗られた板の高さになる

土木工事では施工図面に従って工事を進める。現地で施工図面だけを見てもどのような形に穴を掘るのか、道路のカーブや勾配(こうばい:角度)を付けるのか分からない。作業する上での目印として、基準となる高さや位置、勾配などを示すものが「丁張り」なんだニャー。最近ではICT(情報処理や通信に関

する技術・設備)を活用して、「丁張り」がなくても施工できる方法が活用され始めたよ。建設現場で「丁張り」を見たら、乗ったり、触ったりしたらダメだニャン！

※「土木技術者(どぼくぎじゅつしゃ)」について教えるニャン！



久慈市の建設会社で働く
女性の土木技術者

土木の歴史は古く、大昔から人々の生活に直結してきたんだ。道路や鉄道、橋やトンネルによって交流や流通を支え、港湾や空港は貿易を発展させた。ダムや河川の堤防で防災や水資源の活用が行われた。土木は、みんなが安全で安心かつ便利に生活するために欠かせないものなんだニャー。

土木のスペシャリストが土木技術者だ。オーケストラで言えば指揮者だね。施工上の工程や品質をはじめ、安全など、工事現場の施工を取り仕切る現場の要(かなめ)なんだニャン。土木施工管理技士などの資格が必要だよ。

第3話のモデルは、釜石市の建設会社で働く、女性の土木技術者なんだニャー。笑顔が素敵な女性で、作業員も彼女の指示には素直に従うそうだ。

初めは工事現場の道路清掃アルバイトから始まり、測量助手として社員に採用、今では国家資格を取って土木技術者として活躍している。とっても頑張り屋さんなのだ。

東日本大震災のあとには津波で被災したJRのレール撤去という、初めての作業に悪戦苦闘しながらやり遂げたそうだよ。

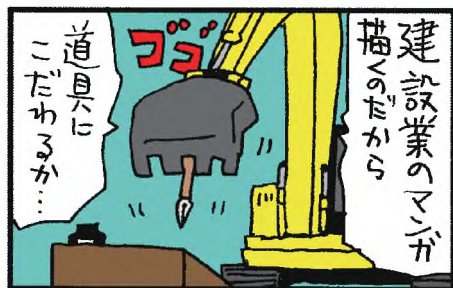
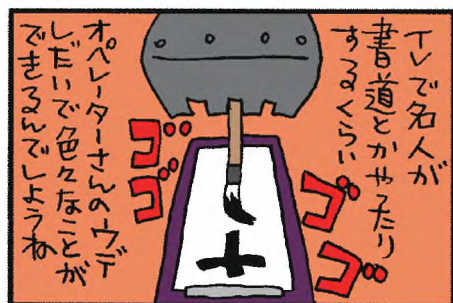
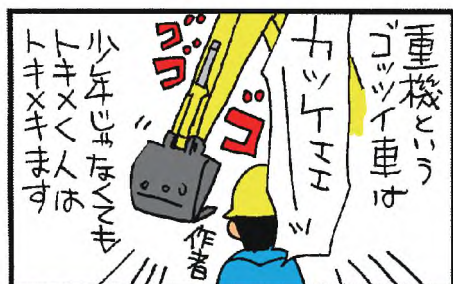


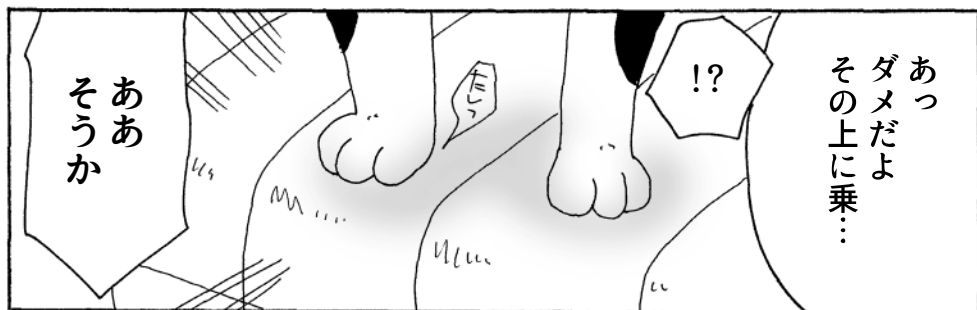
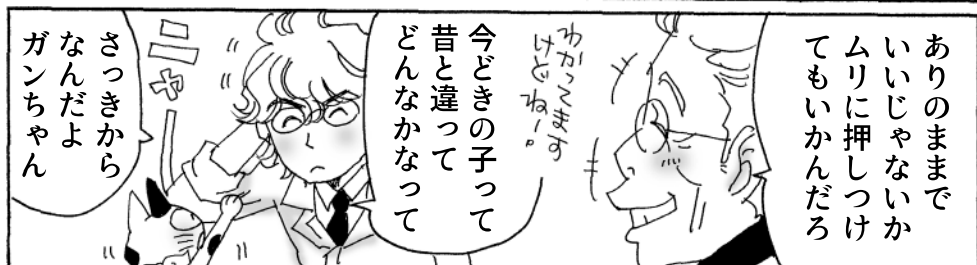
そのだっくしの一言

「もっと女性が増えて
働きやすい職場になるといいね」

ちょっと息抜き4コマ

ちよと屋敷まきつく
小^{さな}ま^まのか^か大^{おほ}ま^まの^のな^なこ^こぼ^ぼれ^れ話^わ by ぶくし





建設業は現場での作業を
行う前に「測量」をします

ある地点からある地点までの
距離や地形状況などを
測定する仕事です

我が社では社長の
父とぼくが測量士の
資格を持っています

が

去年から新しく
「アイ・
コンストラクション」
を活用することにし
たんです

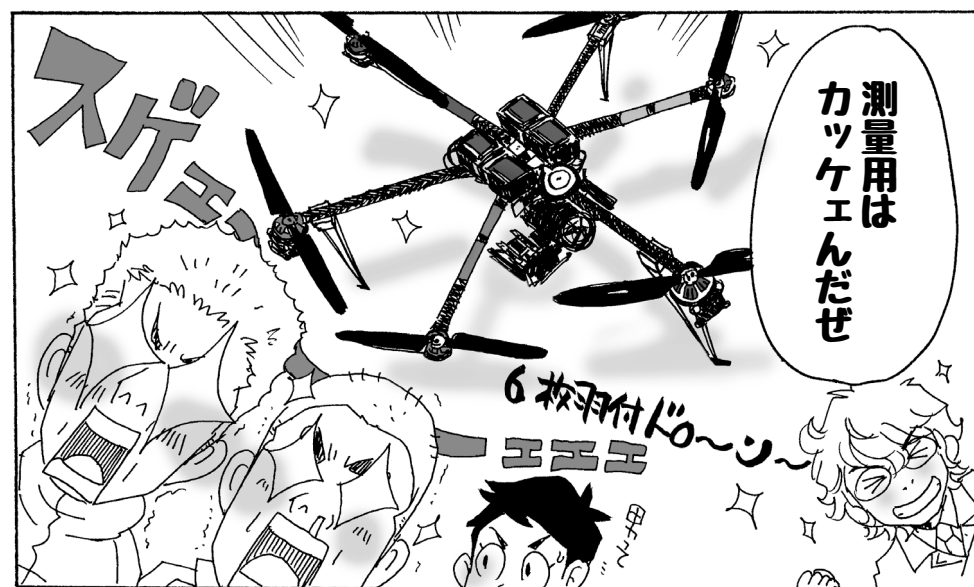


今までの測量
設計は
平面、紙の上
2Dだったのを

3D化
しました
ってことなんだ

3D…って
立体映画
みたいな？

そう



実際の現場に行ってみよう

これに乗って
川を渡った先が
現場です

クローラダンプー

早く
救命胴衣
つけなさいよ

※乗る許可済

安全帯と
救命胴衣
つけて

カチャ

ガタ
ガタ
ガタ

舌かわ

ここは
河川の整備を
する現場だよ

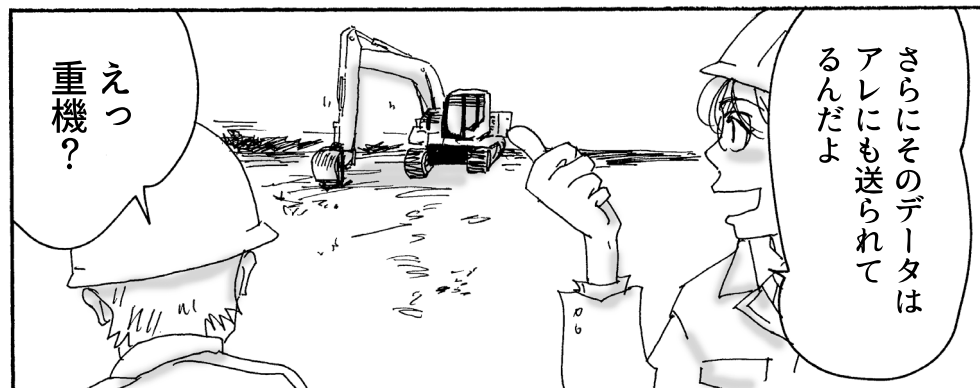


ドローンで
撮ったものは
パソコンに
とりこんで



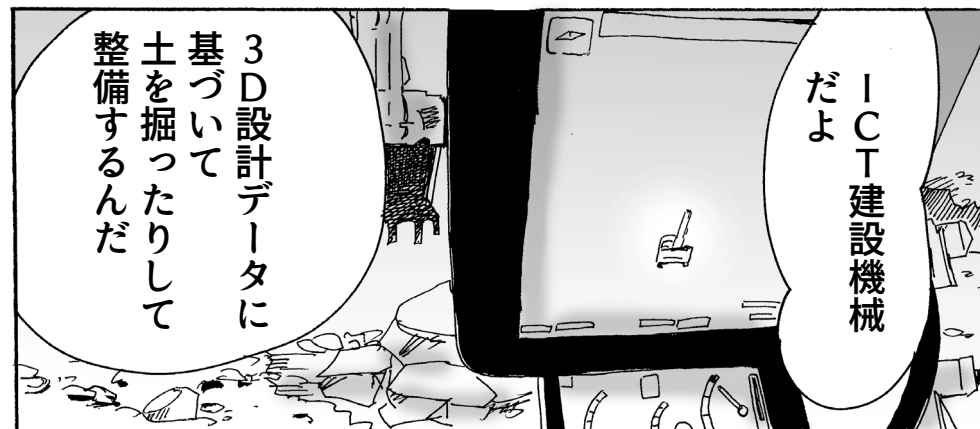
3Dの図面が
できる!!

設計図も
3Dで作るんだ



さらにそのデータは
アレにも送られて
るんだよ

えっ
重機?



ICT建設機械
だよ

3D設計データに
基づいて
土を掘ったりして
整備するんだ





翌日は
さらに強くなり

—東北地方に
巨大な雨雲が
接近しており
ます

今までにない
嵐になったんだ

一部地域に
避難勧告が
発令されて
います

NEWS

やーな
予感が
する二ヨ

専務

あの……高校の
生徒さんから

はい
イワケンで…

!!

じいちゃんちを
助けて下さい

※最新の建設現場で活用されている「i-Construction（アイ・コンストラクション）」について教えるニャン！



2015年12月、国土交通省が建設現場での「ICT（情報処理や通信に関する技術・設備）の全面的な活用」を宣言したんだニャン。国土交通省は「i-Construction」と呼んでいるんだ。

建設工事では現在、2次元（2D）の設計図をもとに、現場の様子に合わせて作業を行っている。「i-Construction」では、3次元（3D）データを使って立体的に設計図を作る。ICT建設機械（一部作業を自動化）に3次元データを送って施工するんだニャン。

建設工事のおおまかな流れは「測量 → 設計・施工計画 → 施工 → 検査」となる。全ての段階で3次元データが利用されるんだ。現時点では、3次元測量にはドローンが使われることが多いニャン！



測量のための写真撮影をするドローン

「i-Construction」について、かなり簡単に言うと…

- ① ドローンでいっぱい写真を撮って、地面を立体として確認できる3次元データをパソコンで作成
- ② 設計図も3次元データで作って、一部自動制御のICT建設機械で土を掘ったり、盛ったり、固めたりして施工を行う
- ③ 出来上がったら、またドローンを飛ばして完成品と設計図を比較して確認

オレもいつかドローンを操縦してみたいなー、専務より絶対にうまく飛ばせるはずだニャン！

「i-Construction」については、次ページのコラムでも紹介するよ。

第4話のモデルは、宮古市の建設会社が実際に取り組んでいる「i-Construction」なんだニャン。ドローンを数台保有していて、写真用と測量用に活用している。最新のICT建設機械も現場で活躍しているんだ。



自社でドローン測量を行うために、技術者が色々な研修に参加して勉強したそうだよ。建設業が人を育てることを大切にしている良い例だね。

そのだっくしの一言

「ドローンもこれから
進化するんだろうなー」



建設現場が変わる「i-Construction」

「i-Construction (アイ・コンストラクション)」についてボクがもう少しだけ教えるよ。

ガンちゃんがドローンのことを教えてくれたね。ドローンは災害の調査や橋の点検などでも活用されているよ。測量に使う場合は、広い場所では特に便利なんだ。ただし、天気や地面の状況に左右されるという弱点はあるよ。

ボクは、ICT建設機械について教えるよ。ICT建設機械は、設計データを取り込んで一部自動制御する技術が使われているよ。カーナビとかで使われているGNSS（GPSなどの衛星測位システムの総称）の位置情報も活用されているんだ。



ICTブルドーザー

ICTのブルドーザーは、ブレード（土を押し板）が図面の高さになるように自動で動くんだ。慣れていない人でもある程度は簡単に操縦できるみたいだね。



ICTバックホー

ICTのバックホーは、バケット（土を掘るショベル）が、図面の線に合わせて自動で動くよ。豪さんのように上手な人が運転すると更に効率上がるみたい。特に仕上げの出来栄は、運転する人の腕の良さに左右されるんだ。

他にも色々なICT建設機械が開発されているよ。

ドローンやICT建設機械は、とっても便利だけど、まだまだ人の感覚が勝っている部分も多いみたいだね。ボクが大人になったころには、すごく進化しているかもなー。



一部の地域が
土砂災害におそわれた

○月×日 今までにない
台風が岩手県を襲い
一夜にして川が氾濫し



彼のおじいさんが一町で
家具の製造工場を
営んでいるらしくて：

その木材を保管して
いる小屋が一棟
流されたらしい

川沿いにあるところだよ



岩手県建設業協会は
災害協定を結んでいる

つかキリが
ないっスよ
専務

自然災害が起これと
社員は災害パトロールに
出勤
応急対応に備えて
待機するのだ



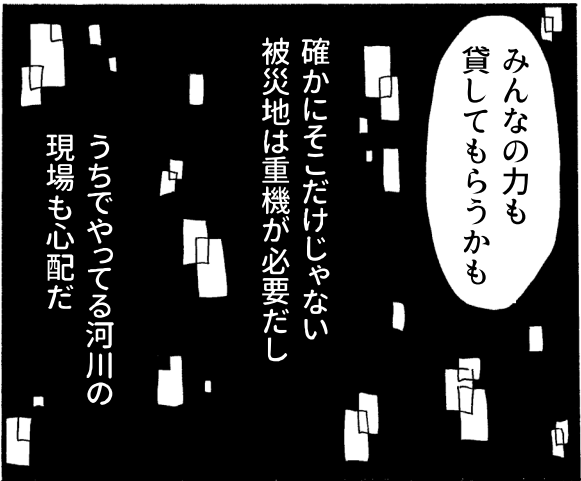
明日休みだし
様子を見てくるよ



みんなの力も
貸してもらうかも

確かにそこだけじゃない
被災地は重機が必要だし

うちでやってる河川の
現場も心配だ

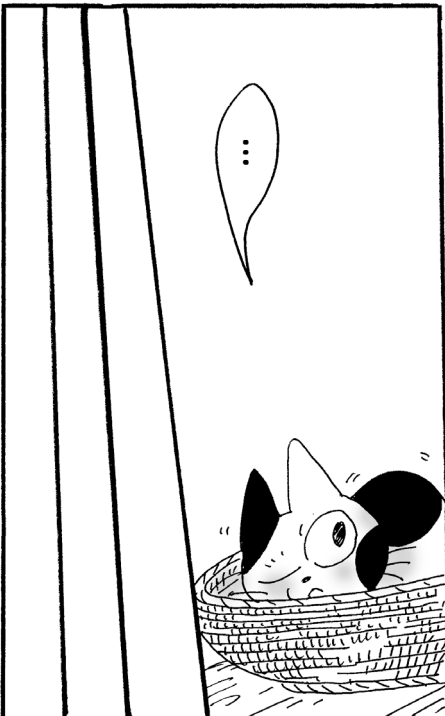
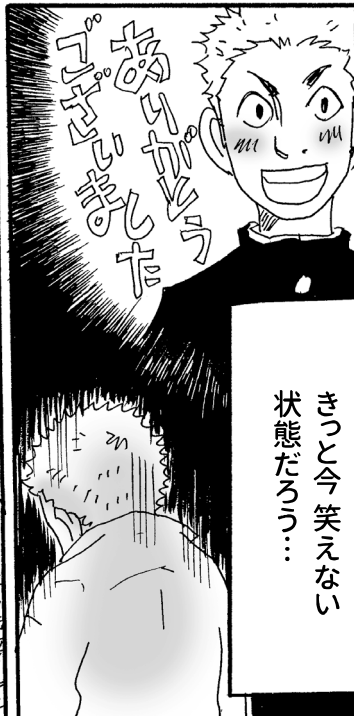


けど



ウチに見学に来て
あんなにわくわくキラキラ
してた彼が

きっと今笑えない
状態だろう…





翌日



想像をはるかにこえた
状況だった

こっ…これは
様子見うんぬん
より

早く何とか
しないとダメ
じゃないか



どうか
重機使って
何とかして下さい

コラ
ムチャ言うんじゃ
ない

子供が
口出すことでは
ないんだぞ

手のつけようもない状態ですし崩れて落ちてから木材を探すしかないのかなと

じいちゃん

こдавって集めた木材だろ？

すでに流されたものもあるんだ…だからせめて残ってるのは

専務さん困ってるじゃないか

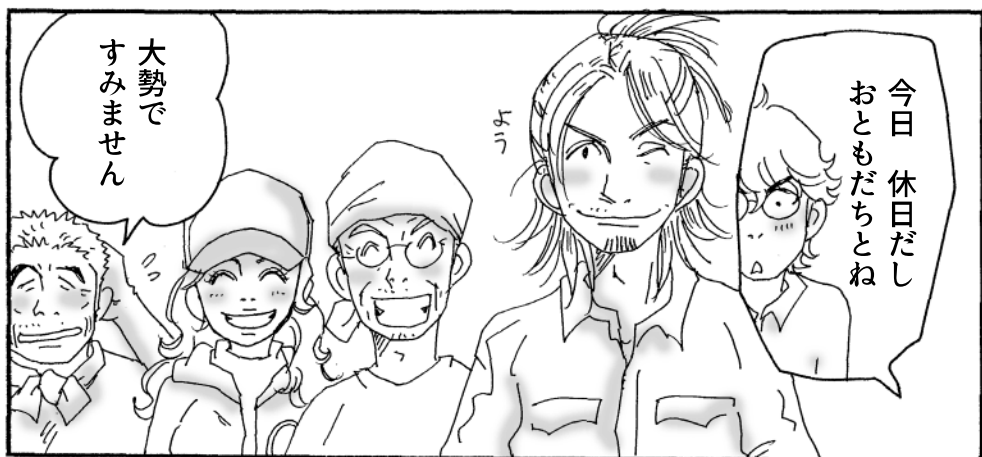
いやね

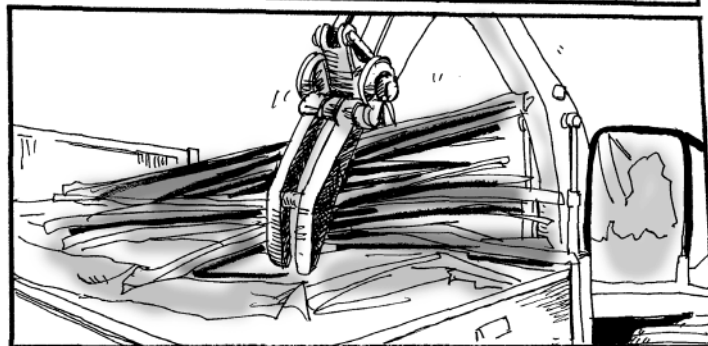
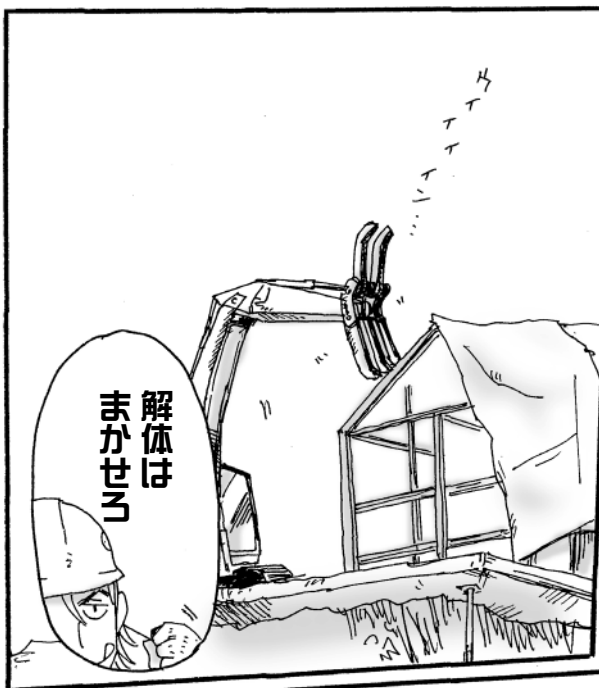
今日は様子見のつもりで来たんだけどね

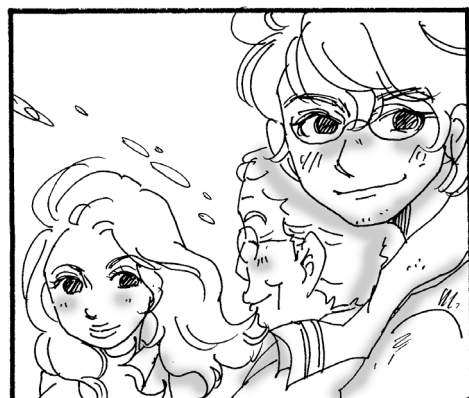
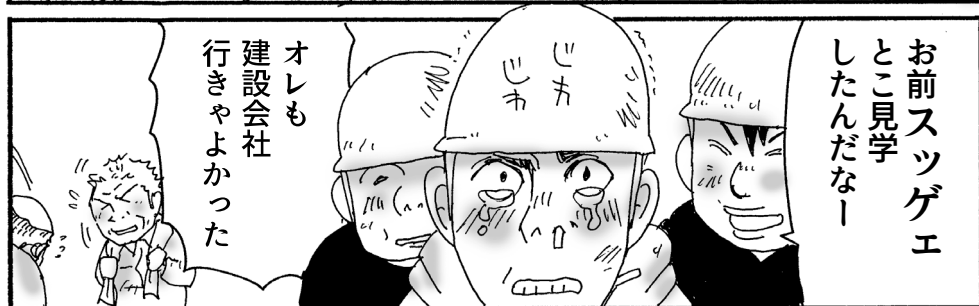
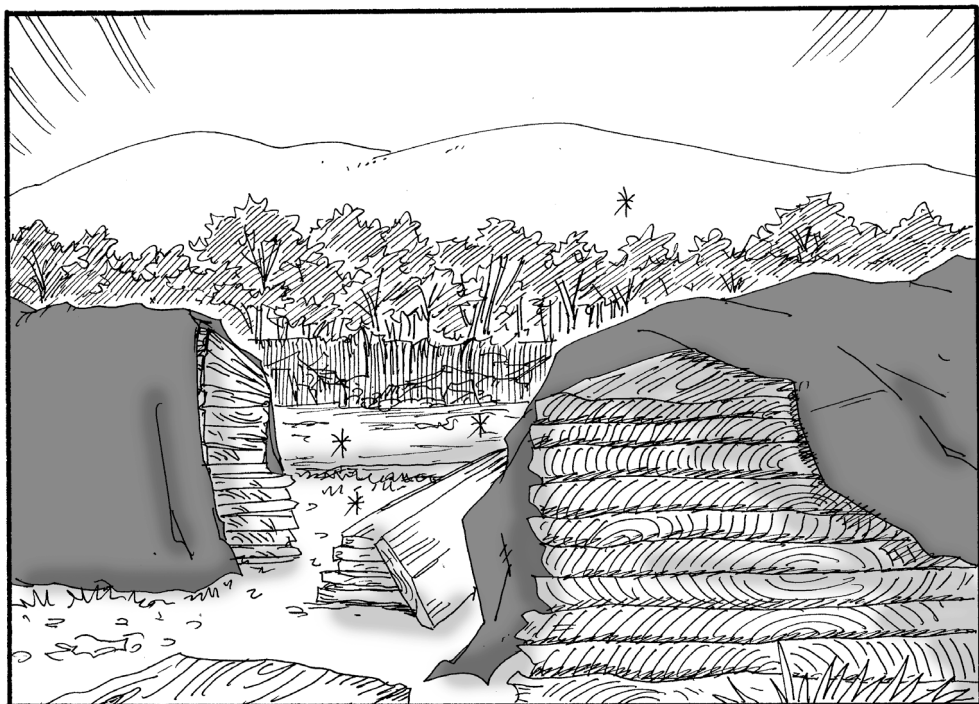
近くの道の駅に停めてる「マイカー」だと…

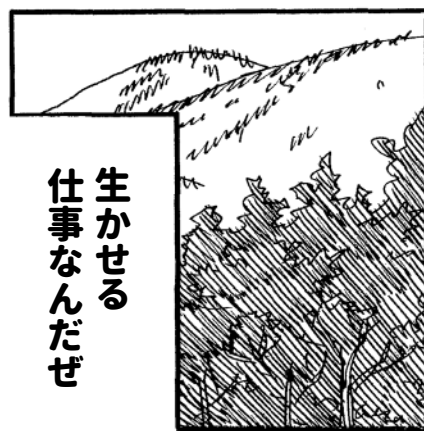
なんとかなるかも…とかね

うおおお



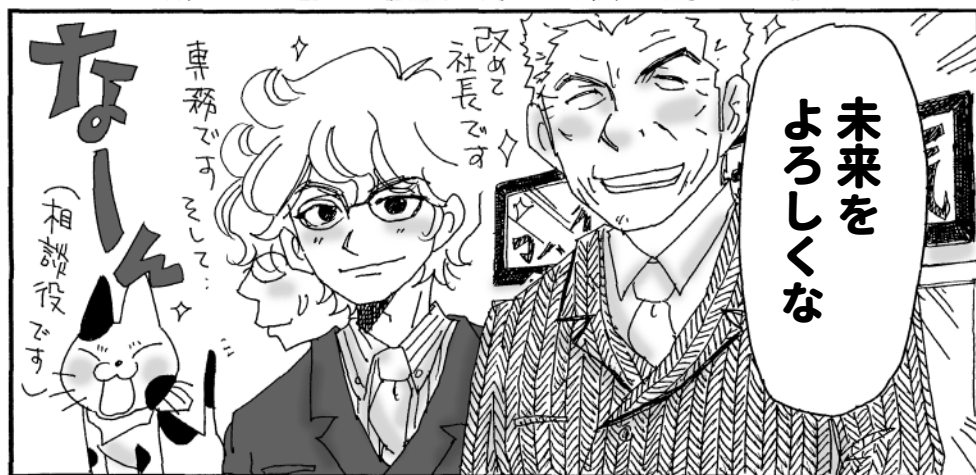
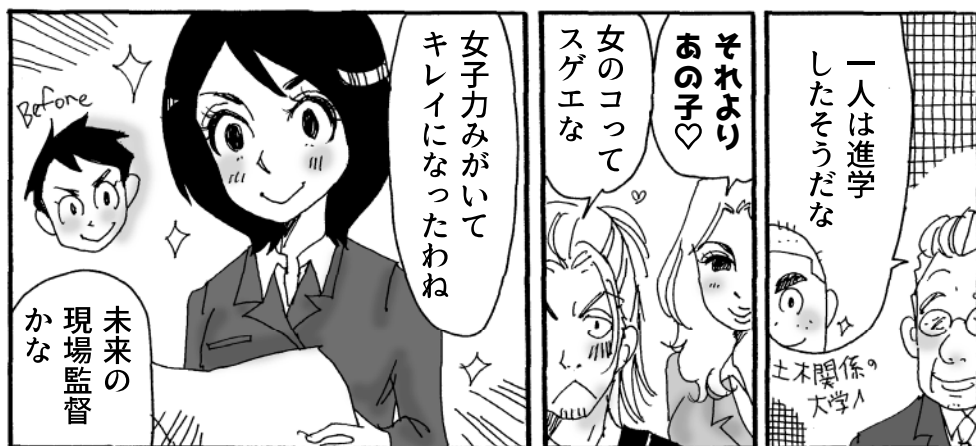
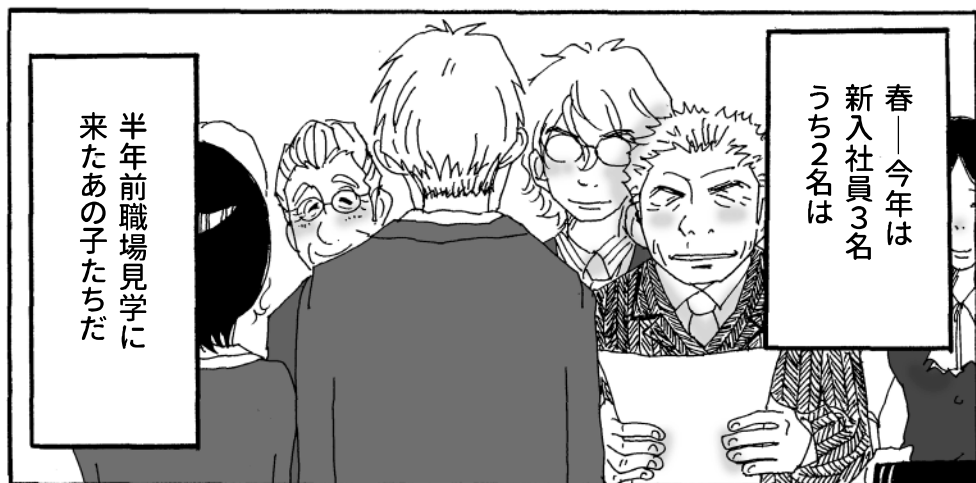






技術・体力
心意気♡





※災害時には建設業者が最前線で活動してるんだニャン！

一般社団法人岩手県建設業協会は、国や岩手県、各市町村などと「災害協定」を結んでいるんだニャー。地震や台風などの災害が発生した時、会員の建設業者は真っ先に現場に駆け付けて対応しているんだ。災害パトロールに始まり、被災箇所の応急復旧作業などを行っているよ。



特に道路が通れるようにすることは、被災者の救助や支援物資の輸送など、住民の生命や財産を守るために重要な活動なんだニャン！

非常時には、地域の道路や地形・地質などを知っていることや、地域住民との信頼関係が大切なんだ。地元の建設業者だからこそ、災害対応を迅速に行うことができると言えるんだね。道路維持業務や除雪も同じことだよ。



どのような活動を行ってきたか、次ページのコラムで紹介するよ。

※高病原性鳥インフルエンザでも活動してるんだニャン！

高病原性鳥インフルエンザが養鶏場などで発生した場合、防疫（ぼうえき）作業というものが必要になるんだニャ。一般社団法人岩手県建設業協会は「家畜伝染病における緊急対策業務に関する協定」を岩手県と結んでいるよ。

殺処分された家畜を重機で穴を掘って埋める作業が建設業者の主な作業だ。高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病を、これ以上拡大させないための重要な作業だニャ。宮崎県などでは建設業の仲間が実際に作業を行っているよ。

第5話のモデルは、県内の手作り家具工房と花巻市の建設会社なんだ。2016年8月に台風10号が岩手県に太平洋側から直接上陸、岩泉町を中心に大変な被害をもたらした。家具工房でも工場が浸水、倉庫が流されるなどの大きな被害があった。残った倉庫も地面がえぐられ、半分に宙に浮いた状態だった。倉庫内にはとても貴重な木材が入ったままだった。



花巻市の建設会社に声が掛かり、木材救出作戦が始まった。多能な人材がいる会社なので、工夫をしながら倉庫の解体までを4日間で終わらせたんだニャー。詳しくは家具工房のブログに書いてあるよ。

（取材協力：岩泉純木家具有限会社）

そのだつきの一言

『「ずったり岩手」254話を読んでね』

東日本大震災での活動

2011年3月11日は忘れられない日だ。東北地方の沿岸部は津波により、信じられないほどの被害に見舞われた。



当日や翌日から、地元の建設業者たちは動き出していた。

一面のガレキでどこに道路があるのかさえ分からない状況だった。ふさがれた道路の先には助けを待つ人、支援物資を待つ人がいる。消防や自衛隊が現地に入って活動するための道も必要だった。



道路上のガレキをよせたり、運んだりした。壊れた道路は、車が通れるように応急的な復旧をした。余震が続いていたし、色々なものを目にしたりもした…。

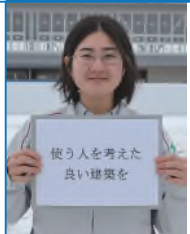
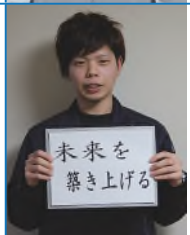
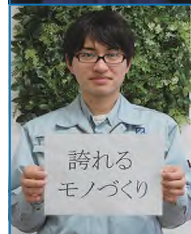
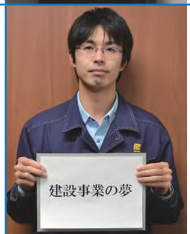
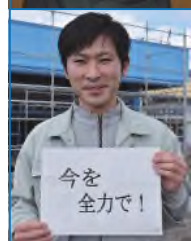
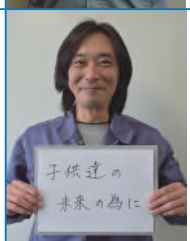


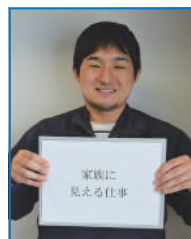
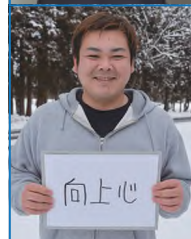
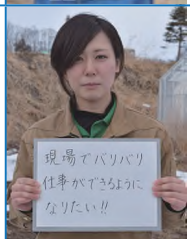
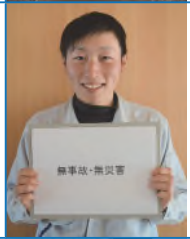
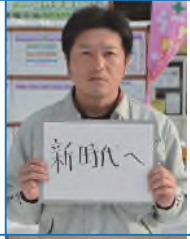
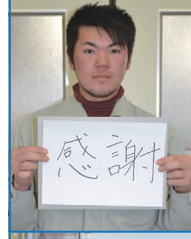
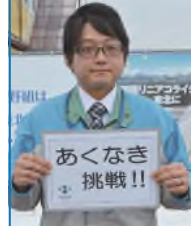
地元の建設業者は、建設機械やダンプを持っていたし、それを運転できる人もいた。目の前の状況を見たとき、自分たちがやらなければならないと動き出したんだ。作業した人の中には、自宅が被災して、家族が見つからない人もいたんだ。

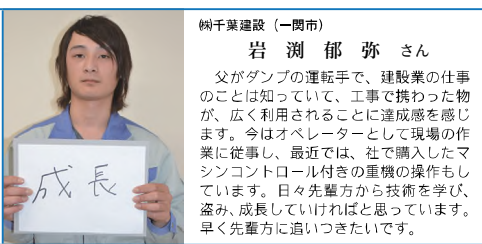
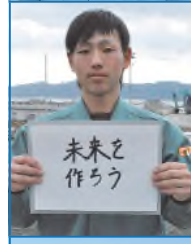
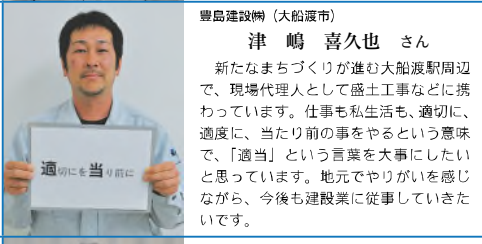
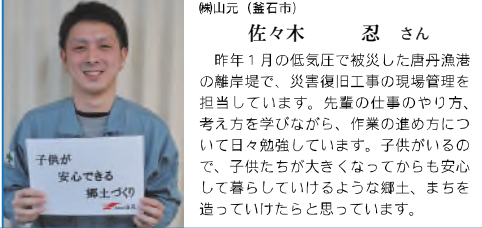
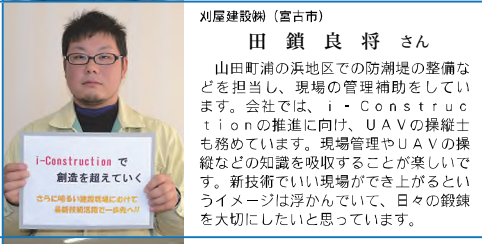
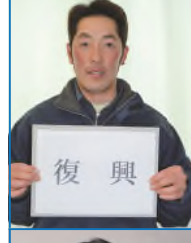
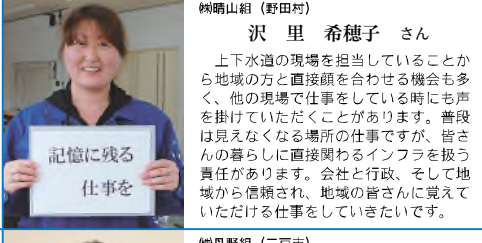
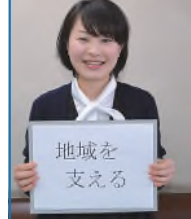
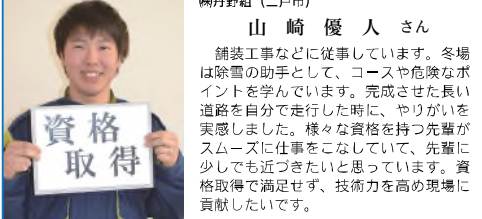
うちの会社のように内陸部の建設業者も「オール岩手」を胸に沿岸部へ向かったんだ。

（震災での活動は、一般社団法人岩手県建設業協会 HP 内「東日本大震災への取組み」記録誌第3号『そのとき地元建設業は ～ 3.11 東日本大震災、最前線の記憶～』を参照下さい）

2008年の岩手・宮城内陸地震、2016年の台風10号など、災害の時にはいつも最前線で活動してきた。前ページでガンちゃんが教えてくれたように災害時に地域を守るのも我々の大切な使命なんだ。

	御遠忠 (八幡平市) 新井 愛 香 さん 横から車が飛び出てくるのではないが、見通しの悪いカーブを曲がった先に何かあるかもしれない、路面が凍結していないかなど、周囲や道路の状態を確認し、状況を予測しながらダンブを運転しています。事故を起こさないよう周りに気を配ることはもちろん、現場に携わる人の立場にもなって考え行動できる運転手を目指します。	共に創ろう岩手の未来 私たちの夢・希望 日刊岩手建設工業新聞 創刊 60 周年記念特集より転載	
	三陸土建㈱ (盛岡市) 中 田 有 希 さん 保育園に通う子どもも2人を育てながら、現場の写真の整理や書類の整理・作成などの業務をしています。子どもが急に体調を崩してしまうこともあるため、仕事を先延ばしにせず、早めに取り組むよう心掛けています。効率よく仕事も家庭のこともできるように。そして、以前現場で培った経験を生かしつつ、さまざまな変化にも対応していきたいです。		昭栄建設㈱ (盛岡市) 佐 藤 美 帆 さん 小学生のころに家をリフォームした時、働いていた大工さんを見てかっこいいな、と思い建築の道を志しました。完成した建物の良いところや良くなったところが一番分かるのは、われわれ造る側ではなく、建物を使う人ではないでしょうか。使う人のことを考えながら建物を造っていきたいです。
	㈱曾七工務店 (盛岡市) 菅 原 築 さん リフォームの仕事で重要なことは、お客様の要望に応えることに加えて、より快適な環境を創っていくこと。ご高齢の方からのご相談を受けることもあり、愛着のある家の形を残しながら、暮らしやすさを提供することが大切です。住宅に関する困り事を気軽にご相談いただき、迅速に対応できるよう、安心を提供する会社を目指しています。		中島建設㈱ (盛岡市) 佐々木 賢 吾 さん 現在の担当は改修工事や耐震補強工事の監督補助が中心です。早く一人前の施工管理者となって先輩方のように仕事をしたいという気持ちもありますが、一番は岩手の復興に貢献したいという思いです。中学生の時に東日本大震災を体験し、親戚が被災した様子も見ました。地域の復興のために働き、未来を築き上げていきたいです。
	東野建設工業㈱ (盛岡市) 新 家 拓 也 さん 公共、民間の両方で建築工事の現場監督を担当しています。大学の専攻は土木でしたが、現場から学ぶことが多く、実践が大好きだと思います。今は自分の仕事を全うすることが一番ですが、一つの建物を完成させた時、携わった人それぞれが、自分が関わった建物を誇りに思い、伝えられるようにしたいです。		菱和建設㈱ (盛岡市) 荒 田 真 次 さん 主に鉄骨造や鉄筋コンクリート造の建物の施工管理などを行っています。建設業は、発注者やお客さまの夢を実現する仕事だと思います。夢や目標を持っているのは、お客さまだけではありません。職人さんをはじめ、現場に携わる皆さんもそれぞれ持っています。施工管理の仕事を通して、皆さんの夢が実現できるように、日々の業務に取り組んでいます。
	高田工業㈱ (花巻市) 佐 藤 剛 さん 高校時代に土木の勉強をする中で、測量に興味を持ち入社しました。花巻空港のエプロン工事に携わった時に、規模の大きさを感じました。この仕事は、未来に残るものです。責任と誇りを持って、これからも意識して仕事をしていきます。2年前に1級土木施工管理技士の資格を取得しましたが、施工管理面ばかりでなく、職人的な仕事も覚えています。		㈱中央コーポレーション (花巻市) 大 竹 康 貴 さん 現在入社6年目ですが、昨年は岩手県溶接技術競技会選抜大会の半自動溶接の部で優勝し、全国大会に出場することができました。ただ、全国大会では、会場の雰囲気にもまれ緊張して実力を発揮することができず、悔しい思いをしました。個人的にミスが多いので、技術向上ばかりではなく、ケアレスミスをなくし上司や同僚から信頼されるようになりたいです。
	㈱照甲組 (花巻市) 阿 部 貴 一 さん 建築の現場に従事し、入社4年で鉄筋コンクリート構造の花巻市立湯口中学校舎棟改築の現場に携わることができたことが貴重な経験となりました。伝わる施工図や指示出しを心掛けながら、「現場のおさまり」を大切にしています。今を全力で取り組み、2級建築士の資格を取得し、将来は父親と同じように自らが設計監理した家に住みたいです。		森田建設㈱ (花巻市) 齋 藤 健 一 さん 建設業は、地域の人たちの暮らしに欠かせないという認識で仕事をしています。自分が携わった道路や橋を通った時に、地域のため、子どもたちの未来のために役立っていると思ううれしいです。若者が魅力を感じるように、建設業の魅力を表現することは難しいが、まずは自らの現場から魅力を発信し、その小さな種が、将来花開いてくればと思っています。

	鋼栄組（通野市） 藤 井 健 さん これまで、下水道や道路改良、橋梁補修などを担当。住田町出身で、地元の道路を施工したことが思い出深いです。3人の子供とともに家族で出掛ける時に、必ず通る道路。地図に残る仕事であり、家族に見え、多くの人に役立っているという思いを胸に仕事をしています。今後も現場の安全に配慮しながら、コンクリート関係の資格取得にも挑戦したいです。		鋼テラ（通野市） 及 川 覚 さん 現在は、橋梁の下部工事で、写真撮影や測量の手元などの作業に従事しています。建設業に入職して日が浅いため、用語や作業の流れが分からないことがあります。少しずつ覚えていきたいです。まずは、2級土木施工管理技士の資格を取得することが目標です。自分のできることを慎重に、周囲に迷惑を掛けないように作業することを心掛けています。
	岩手建設工業㈱（北上市） 齋 藤 美 樹 さん これまで、道路や林道、治山、下水道の工事に携わってきました。宮城県で海岸治山工事を担当した時に、日ごとに盛土ができあがっていくのを間近で見、改めて建設業で働くことに魅力を感じました。国土交通省では「Construction」を打ち出しており、これからいろいろなことを学ぶ必要があり、向上心を持って取り組んでいきたいです。		鋼小田島組（北上市） 北 向 志 穂 さん 入社1年目の道路改良工事の現場で、完成までの過程を目にして、これだけ多くの人が関わって出来ることを知りました。現在2年目で、営業部の採用担当の仕事をしています。コミュニケーションは苦手なのですが、コミと話す機会が多く、言葉や伝えることの大切さを実感しています。この経験を生かし、現場でバリバリ仕事ができるようになりたいです。
	鋼小原建設（北上市） 佐々木 友 紀 さん 2016年4月に入社後、湯田ダム維持工事の現場に入り、ダムで開かれるイベントなどに楽しく携わることができました。その後、沿岸の道路改良工事の現場に配属となり、検査前の緊張した雰囲気を経験。現在は、道路改良工事で測量の手元や写真管理の作業を行っています。1級土木施工管理技士を取得し、未来へ残すものづくりの一翼を担いたいです。		鋼佐藤組（北上市） 辻 恭 平 さん 入社2年目で、現在は長根沢地区道路改良工事に従事し、測量や写真管理が中心です。高校時代はボート部に所属し、今でも大会出場に向けて体を鍛えています。仕事は慣れてきましたが、現場は危険と隣り合わせなので、常に安全を意識しながらの作業を心掛けています。将来は施工管理に携わりたいので、まずは2級土木施工管理技士の資格を取得したいです。
	及常建設㈱（奥州市） 松 田 千 春 さん 土木工事は、自然環境に左右されやすく、思うように工事の進まないことも多くありますが、そんな時こそ希望を失わず笑いが絶えない現場になればいいなと思っています。今は現場代理人からの補助的な立場での現場管理ですが、大きな現場を任せられるようになります。重機の操作も好きなので、もっとさまざまな資格取得にも取り組みたいです。		進栄建設㈱（奥州市） 佐 藤 和 也 さん これからは、自分たちが中心になって頑張っていくなくてはなりません。業界も変わってきており、現場においてはICTの取り入れなども推進してきていますが、非常に興味もあつたので勉強していきたいです。現場では主に代理人を担当していますが、利益の追求や工程を常に把握してやっていくことを心掛けています。
	宇野建設㈱（一関市） 小野寺 元 希 さん 仕事ができていること、会社や朝早い日にも昇賞がつくれる家族に感謝です。国家資格を昨年取得し、今は現場代理人として2現場目を担当しています。サポートがまだ付いていない、いつも現場で叱咤激励をいただいていることにも感謝で、感謝の気持ちを忘れずに頑張っていて、ひとりで立ち回していきたいです。		鋼佐々木組（一関市） 畠 山 拓 さん 東日本大震災が発生した時は、大学生でした。元々建設業に就くことを考えていましたが、田野畑村の出身であることもあって、地元の復興に携わりたい気持ちが強くなりました。現在は、現場管理を担当していますが、1級建築施工管理技士の資格を取得して、一人で現場を任せられるようになっていきたいです。
	鋼野野組（一関市） 佐 藤 辰 也 さん どの現場でも臨機応変に対応できるようチャレンジしたいです。これまで、現場代理人として下水道の工事の担当がほとんどで、道路や重要構造物など幅広く取り組みたい。1級土木施工管理技士の資格を取得できましたが、基本的なことを押さえながら、応用を利かせられる技術者になればと思います。		鋼舞石組（一関市） 佐々木 優 幸 さん 主に現場代理人を務めています。現場は私一人では足りないわけではなく、代理人の立場ではありますが、上からの物言いではなく、何でも気軽に話せるような環境をつくりたいです。そうすることで、私の思いつかないような良い案が出てきたりするのでと思います。協力や調和を忘れずに仕事をしたいです。

	㈱小山建設（一関市） 細川 中 さん 東山出身で中学生の頃に水害を経験して以来、人の役に立ち、人を守る仕事として堤防を造りたいと思い建設業に就きました。現場代理人を担当するようになりましたが、今でも思いは変わらず、この仕事をしている限り続いていく夢です。物ができたときの感動は何とも言えず、建設業の魅力をPRして若い人に興味を持ってほしいとも思っています。		㈱千葉建設（一関市） 岩 渕 郁 弥 さん 父がダンプの運転手で、建設業の仕事のことは知っていて、工事で携わった物が、広く利用されることに達成感を感じます。今はオペレーターとして現場の作業に従事し、最近では、社で購入したマシンコントロール付きの重機の操作もしています。日々先輩方から技術を学び、盗み、成長していければと思っています。早く先輩方に追いつきたいです。
	㈱佐賀組（大船渡市） 千 葉 伶 さん 中学生の時に震災の津波で被災した漁港などを見て、海の工事に携わりたと思い入社しました。今は作業員として三陸地区の漁港復旧現場に従事しながら、現場代理人の見習いとして経験を積んでいます。震災以降、各地で再建事業が形になりつつあるので、さらに復興を加速させていきたいです。		豊島建設㈱（大船渡市） 津 嶋 喜久也 さん 新たなまちづくりが進む大船渡駅周辺で、現場代理人として盛土工事などに携わっています。仕事も私生活も、適切に、適度に、当たり前の事をやるという意味で、「適当」という言葉を大事にたいと思っています。地元でやりがいを感じながら、今後も建設業に従事していきたいです。
	㈱青紀土木（釜石市） 平 澤 一 弥 さん 福島大学の卒業後、地元で復興の力になりたいと思い入社しました。いまは釜石市の箱崎半島線道路工事の現場で、盛土整備に関わる測量などに携わっています。震災対応も当初の修復から復興に移り、さらに今後は発展へと変わっていく中で、まちも自分自身も共に成長していければと思っています。		㈱山元（釜石市） 佐々木 忍 さん 昨年1月の低気圧で被災した唐丹漁港の海岸堤で、災害復旧工事の現場管理を担当しています。先輩の仕事のやり方、考え方を学びながら、作業の進め方について日々勉強しています。子供がいるので、子供たちが大きくなってからも安心して暮らしていけるような郷土、まちを造ってあげたいと思っています。
	大阪建設㈱（富岡市） 馬 場 建 さん 東日本大震災からの復旧・復興として、日出島漁港の災害復旧工事で現場代理人を務めています。図面を見て、施工方法を検討し、仕事を進めることが面白いです。人と接すること、地元とのつながりを大切にしています。今、一番必要なのは信頼だと思っています。地元から信頼される人材となり、地域に貢献していきたいです。		刈屋建設㈱（富岡市） 田 鎖 良 将 さん 山田町浦の浜地区での防潮堤の整備などを担当し、現場の管理補助をしています。会社では、i-Constructionの推進に向け、UAVの操縦士も務めています。現場管理やUAVの操縦などの知識を吸収することが楽しいです。新技術でい現場ができ上というイメージは浮かんでいて、日々の鍛錬を大切にしたいと思っています。
	工藤建設㈱（岩泉町） 三 浦 拓 哉 さん 土工の作業員として従事しています。携わった現場が完成し、現場を造ったことを実感した時、うれしさを感じます。他県の人と現場で交流することもあり、方言の違いなども面白さを感じます。岩泉町は東日本大震災、16年の台風10号で大きな被害がありました。少しでも復旧・復興の力となるよう、仕事を頑張りたいです。		㈱晴山組（野田町） 沢 里 希穂子 さん 上下水道の現場を担当していることから地域の方と直接顔を合わせる機会も多く、他の現場で仕事をしている時にも声を掛けていただくことがあります。普段は見えなくなる場所の仕事ですが、皆さんの暮らしに直接関わるインフラを扱う責任があります。会社と行政、そして地域から信頼され、地域の皆さんに覚えていただける仕事をしていきたいです。
	宮城建設㈱（久慈市） 千 葉 知 歩 さん 東日本大震災があり、岩手で働きたいという思いを強くしました。入社1年目で、経理担当として出納業務を行っています。業務を早く進めるために工夫し、上手くなった時にやりがいを感じます。最近では、合同就職説明会のお手伝いもしました。建設業は、目に見えて地域のために働ける仕事です。現場の人を支え、岩手の地域で働く一人になりたいです。		㈱丹野組（二戸市） 山 崎 優 人 さん 舗装工事などに従事しています。冬場は除雪の助手として、コースや危険なポイントを学んでいます。完成させた長い道路を自分で走行した時に、やりがいを実感しました。様々な資格を持つ先輩がスムーズに仕事をこなしていて、先輩に少しでも近づきたいと思っています。資格取得で満足せず、技術力を高め現場に貢献したいです。

最後まで読んでいただき、ありがとうございました。

建設業の“やりがい”として『スケールが大きい仕事』、『地図に残るような仕事』、『人の役に立つ仕事』などがあげられます。道路や橋、堤防やダム、学校やビルなど、スケールが大きくて地図にも残り、まさに人の役に立つ仕事が建設業です。

ただ今回、このマンガで紹介した内容の多くは、地図には残らないかもしれませんが、まさに人の役に立つ「縁の下の力持ち」として、建設業が果たしている「地域を守る」仕事でした。建設業の日常の仕事を飾ることなく紹介することで、地元建設業者の「熱意」と「心意気」を知ってもらえたからです。我々の熱意を受け止め、真剣に取材や執筆に取り組んでいただいた漫画家のそのだつくし様に、心より感謝申し上げます。

第2話のコラムでハジメくんが言っていましたが、「道路」は“見えないところをちゃんと作ることが大切”です。どのような仕事でも「目には見えないところまで手を抜かない」ことは共通しています。マンガを通じて建設業のことを少し詳しく知ってもらって、皆さんが将来の仕事について考えるきっかけにできれば幸いです。

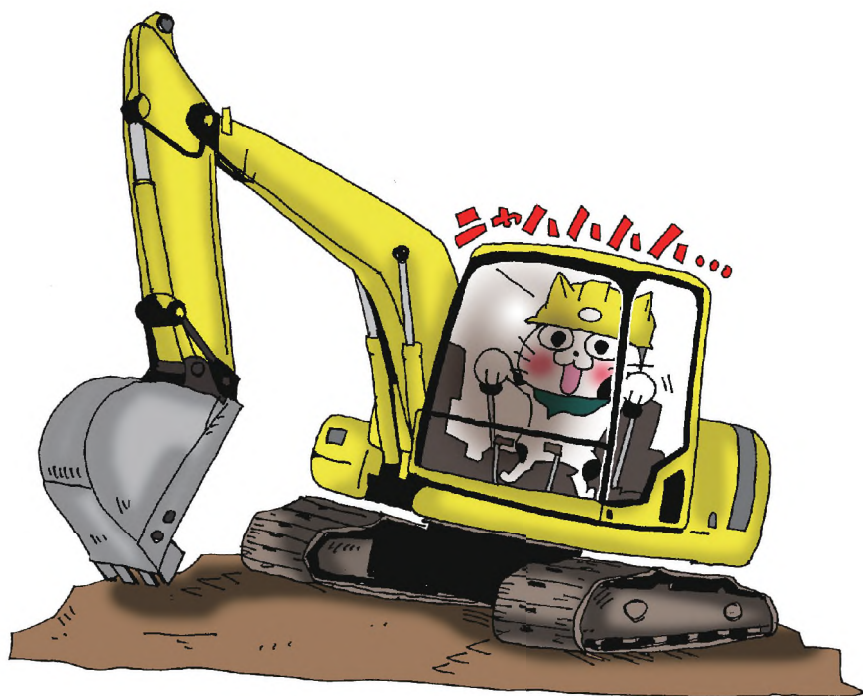
最後に建設業という仕事の魅力を一部紹介させて下さい。

- ・身につけた技術や資格によって、地域の発展や安全に貢献できること
- ・技術さえあれば年齢を重ねてもずっと仕事をしていくことができること
- ・一つの現場を多くの人が力を合わせて作り上げること
- ・同じものを作ることがなく、日々成長できること
- ・自然と向き合って仕事ができること
- ・スケールが大きくても小さくても、人の役に立てること



編集委員会

委員	佐々木	信	行
〃	佐々木	栄	洋
〃	小原	学	
〃	青木	健	一
〃	村上	純	也
〃	小笠原	智	美



我らイワケン株式会社

2017 年 3 月 初版 第 1 刷

2017 年 6 月 初版 第 2 刷

作 そのだつくし
企画 一般社団法人岩手県建設業協会 広報委員会 I T 部会
印刷 日刊岩手建設工業新聞社
発行 一般社団法人岩手県建設業協会
〒020-0873 岩手県盛岡市松尾町 17-9
TEL : 019-653-6111
FAX : 019-653-6113
[http : //www. iwaken.or.jp](http://www.iwaken.or.jp)

